



特定非営利活動法人 西東京花の会

事業案内



花と緑のあふれる 美しいまちづくりのために



私たち西東京花の会は、西東京市と協働して「花いっぱい運動*」や「コミュニティガーデン・オープンガーデン事業」を推進する事業をボランティア活動により実施しています。花と緑あふれる美しいまちに住み、まちの人々と豊かな心と健康を笑顔で分かち合い、楽しみながら暮らしたい、これが私たちの願いです。

*「花いっぱい運動」とは

市民の緑化への関心を高めるとともに、潤いのある豊かなまちづくりの実現を図るために、公園などの公共用地に設けた花壇のデザインや植え付け、管理などを市民と協働で行う活動（西東京市第2次基本計画より）。

公共用地花壇づくり事業

「市民が花壇に植える花を自分たちで決めて植え付け、管理する市民参加の花壇づくりをし、行政は種苗や資材類の現物支援をする」という西東京市との協働のシステムにより「花いっぱい運動」を推進しています。さらに平成15年からは「育苗センター」を設置し、花苗を共同生産して供給する活動を始めました。

1. 公共用地花壇管理事業

市の公園等の公共用地花壇約40カ所に春・秋2回、会員のデザインで花を植栽し、維持管理をしています。西東京市の「公園管理協力会員*」として、全会員で各花壇の管理を分担し、それぞれのグループで年間を通じて日常的に花壇管理作業を行っています。

平成28年には「保谷町ローズガーデン」、平成30年には「いこいの森ハーブガーデン」と「緑町ハーブガーデン」を開園し、「草花を育てて見るだけではなく、学んだり、作って楽しむことができる花壇」として各種の講座・教室の開催も行っています。



2. 花壇苗生産事業

敷地面積約660m²の「育苗センター」で会員自らの手で、最新技術も積極的に取り入れながら、市の花壇に植栽する年間約2万株の花苗を育て、供給しています。(1)種子から育苗、(2)市内公園の落葉からの腐葉土づくり、(3)育苗用土の独自改良、(4)苗ポットの回収・再利用など環境美化とコストダウンを図ること等を特徴としています。



3. 花壇苗の調査研究

花壇に植える花の新品種、花づくりの新技法の調査研究を行っています。

* 「公園管理協力会員」とは
市内の市立公園などを対象に、公園の維持管理や運営に、自主的に参加するボランティアの市民及び団体（西東京市Webより）



花の会が管理している公園 (令和元年11月現在)



園芸福祉普及事業

花を通してみんなが幸せになろう —— 花を育て、花を植え、花を愛でながら、人と人がふれあい、幸せを共有する、そんな花とみどりあふれるまちづくりのために活動しています。一人でも多くの花を愛する仲間たちと出会い、お互いに花づくりの知識や技術を学び合いながら、花とみどりあふれるまちづくりを進めていきたいと考えています。

1. ガーデナー養成事業

「花いっぱい運動」におけるボランティアリーダーの育成を目的として、専門の講師による講座を開催しています。

(1) コミュニティガーデナー養成講座

コミュニティガーデニングの基礎講座を市と共に開催しています。草花の知識、種まき、鉢上げ、植え付け、花壇デザイン、病害虫の防除等を実践的に学ぶ講座です。毎年9~2月に6回の連続講座を実施。



(2) バラ栽培実践教室

バラ栽培の知識・技術の講義と栽培の体験実習を行うことによりバラ愛好家の仲間を増やすことを目的とする講座です。毎年9~2月に6回の連続講座を実施。



(3) 楽しいハーブの活用講座

ハーブガーデンで収穫されたハーブを使って、ハーブの活用方法を楽しく学ぶ講座です。



(4) 腐葉土・土づくり教室

花づくりの基礎的な技術といえる土づくりのコツを体得するための講座です。栽培用土の基礎知識についての講座と腐葉土づくり、培養土づくりの作業実習を実施。

(5) 寄せ植え教室

家庭で楽しめる寄せ植えの基礎知識の講義と寄せ植えの実習を行う教室を開催しています。

(6) バラ鉢植え教室

バラを鉢植えで楽しみたい方のために、冬の植え付け時期にバラ苗の鉢植え方法を実践する講座です。

2. 花づくり教育事業

花によるまちの緑化の普及を目的として、市民、各家庭、学校、事業所等への花づくりの教育事業を実施しています。園芸相談、講師・指導員の派遣、植栽技術指導、植栽作業支援などを実施し、花による地域の緑化の普及に努めています。

※ 「園芸福祉」とは…植物を通してみんなが幸せになろうという思想、技術、運動、実践。

オープンガーデン事業

西東京市の「花とみどりのまちづくり」事業として、西東京花の会では市と協働でオープンガーデンに取り組んでいます。地域の人との交流やまちの美観づくりの向上にもなり、地域の活性化や美化活動にもつながると期待されています。



ネットワーク構築事業

花と緑のネットワークを作り、協働の輪を広げていきたいと考えています。

1. 「西東京市民まつり」「NPO市民フェスティバル」「ガーデニングDAY」への参加。
2. 西東京市市民協働推進センターゆめこらぼ開催事業への参画。
3. 関連団体との交流、情報交換、連携の促進。



沿革（西東京花の会のあゆみ）

平成 9年	9月 「花のまち保谷をつくる会」が発足し、公共の花壇5箇所で活動を開始。
平成 13年	4月 保谷・田無両市の合併により「西東京市」が誕生し、会も「西東京花の会」に改名。 4月 「西東京市公園管理協力会員」に認定。（以降毎年継続）
平成 15年	4月 栄町に「育苗ハウス」（後に「花卉育苗センター」に改名）を設置。種子・プラグ苗からの育苗生産を開始。 12月 「芝久保バラ園」を開設し、実技講習を実施。
平成 16年	1月 第40回「全国花いっぱいコンクール」地区(東京都)団体部門 最優秀賞受賞。 8月 東京都よりNPO法人として認証され「特定非営利活動法人西東京花の会」が誕生。 11月 財団法人ソロプチミスト日本財団「環境貢献賞」入賞。
平成 17年	4月 ホームページを開設。 7月 西東京市と「西東京市内の公園等公共用地花壇管理に関する協定書」を調印 9月 西東京市と共に「公園ガーデンボランティア養成講座」（年6回9～2月）実施。（毎年開催、継続中） 9月 「バラ栽培実践教室」（年6回9～2月）実施。（毎年開催、継続中）
平成 20年	7月 創立10周年を記念して「西東京オープンガーデン」をスタート。 11月 西東京市一般表彰を受賞。
平成 22年	9月 第20回「全国花のまちづくりコンクール」団体部門入選。
平成 23年	4月 西東京市と「育苗センター及び公共施設花壇植栽管理委託」契約を締結。
平成 25年	12月 栄町「花卉育苗センター」を土地返却のため閉鎖。
平成 26年	9月 下保谷に新育苗センターが完成し、花苗の生産を再開。
平成 27年	2月 芝久保バラ園を土地返却のため閉園。 6月 第50回「東京都公園協会賞」ボランティア活動部門 優秀賞を受賞。
平成 28年	3月 保谷町ローズガーデン開園。 4月 ホームページリニューアル。 6月 第27回「みどりの愛護」功労者 国土交通大臣表彰を受賞。
平成 30年	3月 創立20周年記念事業として「いこいの森ハーブガーデン」「緑町ハーブガーデン」開園 12月 「バラ鉢植え教室」開講
令和 元年	5月 「楽しいハーブ活用講座」（年5回5～9月）開講

目的と理念

この法人は、地域社会に対して、市民参加による公共用地の花壇づくり事業及び花づくりによる緑化と園芸福祉の普及のための教育、啓発事業等を行うことにより、花とみどりにつつまれ、豊かな心とうるおいのある美しいまちをつくることに寄与することを目的とする。

- (1)公園をはじめとする公共用地に花とみどりの植栽をして、まちづくりの推進を図る活動。
- (2)花とみどりの運動を通して環境の保全を図る活動。
- (3)花とみどりの植栽を通して、生き物の命の大切さや自然の大切さを理解する子供たちを育てる活動。
- (4)花とみどりの植栽は、年齢、性別、国籍、風俗、宗教、貧富、健康の良否など一切差別なくだれもが参加でき、生きている楽しみ、助け合う喜び、生きる勇気を体得できる生涯学習の最適な場としての普及活動。
- (5)個人の庭を一定期間一般に公開して、見学に訪れる人との交流や美観づくりの推進を図る活動。

以上の活動を通してさらなる発展を目指す。

「花いっぱい運動」に参加してみませんか？

◇ 西東京花の会 入会のご案内 ◇

花とみどりを愛し、自分のできることから花とみどりのまちづくりを実践していく人たち（グループ）の集まりです。本会の趣旨に賛同し、ご一緒に活動をしてくださる方ならどなたでも入会できます。花づくりやまちの緑化など、私たちが行っていることのどれか一つにでも興味がおありでしたら、お声をかけてみてください。

◇会員の種別 正会員（個人・団体）と賛助会員（個人・団体）に区分されます。

※正会員は総会の議決権があります。

◇会費等【入会金】なし

【年会費】正会員（個人）：2,000円

正会員（団体）：3,000円

賛助会員（個人・団体）：一口 10,000円（一口以上）

連絡先：東京都西東京市田無町4-21-8-103

☎ 042-467-4628（小山田宅）

当会のホームページではさらに詳しく活動内容を紹介しております。

<http://www.nishitokyo-hananokai.org/>

